

光栄の森

2023年7月 毎月1日発行 第180号
発行者 光栄プロテック 中川

8月に向けて

代表取締役 三田雅憲

7月20日過ぎに梅雨が明けて本格的に暑夏が到来しました。熱中症に十分気を付けて、8月を乗り切っていきましょう。

7月15日（土）には、大阪で「光栄納涼会」を数年ぶりに開催いたしました。当社の若手に企画・実施して頂き、これまで以上に楽しい納涼会になったと思います。焼肉や焼き鳥、ジュースにおにぎりでお腹もいっぱいになりましたし、ビンゴ大会も素晴らしい景品が揃っており、楽しい半日となりました。又光栄の森のMさんも参加して頂き華を添えて頂きました。お世話して頂いた皆様、本当にありがとうございます。

8月5日には、千葉白井工場でも開催いたします。一同で楽しく社員同志の絆を深めてもらいたく感じます。

今月は京セラの創業者でKDDやJALの再建に尽力された故 稲盛和夫さんの「正しい生き方・働き方」から学びたいと思います。

「何かをしてもらったことに感謝するのは、当たり前です。大切なのは何もしてもらわなくても感謝の念を持つことです。見返りを求めるのでは、本当の感謝とは言えません。自分が礼を尽くしたのにお客様から無視されたり、横柄な態度を取られたりしたこともあるでしょう。しかし、それでもお客様を心の底から大切に感謝するのが本当の感謝です。愛されようとしてサービスをするのではなく、家族に対する愛情と同じような愛情を持ってお客様と接することの方が大事です」と言われています。また、稲盛さんは「謙虚さは魔除けだ」とも教えておられます。「人は何事も成功するまでは一生懸命努力します。ところが一旦成功すると、それが全部自分の力によるものだと思い込み、謙虚さを無くしてしまう。そうすると、仕事も人生も悪い方に転んでしまうのです。頭では分かっているのに謙虚であり続けることは本当に難しいことなのです」とも言われています。

私自身も仕事が少し出来るようになって、それが全て自分の力でなったことだと勘違いして、偉そうになった先輩や後輩をこの目で見てきました。偉そうになった人で良い方向にいった人はいません。光栄プロテックの諸君が、今後とも私と共に謙虚さと感謝の大切さを忘れることなく努力を積み重ねて、会社として、また人としての理想の姿を社会に示せるように共に頑張りたく思います。

8月1日よりインターンシップで総務課にMさんが1週間来られます。学生さんにも仕事だけでなく社会人として何が大切なのかをしっかりと伝え、社会に役に立つ人として、成長していったらいいなと心より願っております。